

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年2月17日
【会社名】	株式会社小僧寿し
【英訳名】	Kozosushi Co.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 良本 宜之
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目5番6号
【電話番号】	03-4586-1122(大代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画部室長 毛利 謙久
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目5番6号
【電話番号】	03-4586-1122(大代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画部室長 毛利 謙久
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2023年2月15日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

1) 営業外収益の計上（為替差益）

2022年7月1日付で連結子会社といたしましたアスラポート株式会社（以下「アスラポート」といいます。）において、当社がアスラポートの株式を取得した時点における、アスラポートの連結子会社であるASRAPPOR France SASに対する債権額と、為替勘定を考慮した2022年12月末時点の債権額に為替差益が生じたので、2022年12月期第4四半期会計期間において、48百万円の為替差益を計上いたしました。

2) 特別利益の計上（関係会社株式売却益）

2022年10月17日付「特定子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」にて公表しました、当社の連結子会社でありました株式会社アニスピホールディングス（以下「AHD」といいます。）の株式譲渡にかかり、AHDの連結子会社化以降に計上した純損失額を加味し、AHDの株式取得価額と株式譲渡価額の算定を行い、関係会社株式売却益36百万円を計上いたしました。

3) 特別損失の計上（減損損失、店舗閉鎖損失引当金）

当社の主力事業セグメントであり「持ち帰り寿し事業」「デリバリー事業」「飲食事業」におきまして、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響により、販売環境が悪化したことを鑑み、閉鎖の判断を行った店舗及び今後長期間にわたり回復が見込めないと判断した店舗の固定資産について、回収可能価額の資産価値をゼロとして、減損損失233百万円、店舗閉鎖損失引当金46百万円を計上いたしました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2022年12月期において、下記のとおり、営業外収益（為替差益）及び特別利益（関係会社株式売却益並びに特別損失（減損損失、店舗閉鎖損失引当金））を計上致します。

個別

為替差益	48百万円
関係会社株式売却益	36百万円
店舗閉鎖損失引当金	10百万円
減損損失	100百万円

連結

為替差益	48百万円
関係会社株式売却益	36百万円
店舗閉鎖損失引当金	46百万円
減損損失	233百万円

以上